

身体を動かすのが大好きで、趣味は？と聞かれたら、「水泳に和太鼓の演奏にモダンバレエ」と答える私なのですが、実は小さい頃から本を読むことが大好きでした。

通勤の途中、寝る前の一時、細切れの時間ですが、私にとって読書は欠かすことができない大きな楽しみです。そんな私ですから、柳沢図書館が駅前にできた時は本当にうれしかったです。

私自身はサラリーマンなので水・金曜日の夜8時まで開館してくださっているのは本当にありがたく、またインターネットで検索、予約などができるようになって、ますます便利になりました。



今後に期待したいことは、都立や他市の図書館から借りた本が今は窓口でしか返却できませんが、専用のしつかりしたカバーに入れて外のボックスに入れてもらえるようになったらいいなと思います。読み終わって早くお返ししたいのに、開館時間に行くことができずにずっと手元にあるのは何とも心苦しいのです。それから、窓口では丁寧に対応してくださる職員の方たちとはお互いにもう顔見知りなので、そこから、どこでお会いしても「こんにちは！」と言えるようになったらなと思います。

図書館協議会から
平成16年度第2回定例会報告

第2回定例会は、7月22日(木)午後2時から中央図書館会議室で開かれ、4時に終了した。

第一 諸報告

① 議会報告について。6月の市議会における図書館に関する質疑

第二 公民館・図書館整備事業について

① あり方策定委員会について。9月から発足する会の委員の選定人数についての報告。

応答の要旨報告

② 図書館だより第14号について。平成17年に開館三十周年を迎えます。

第三 (仮称)保谷駅前図書館について

① 第1回下保谷図書館移転説明会実施報告について。5月28日に行われた説明会の報告。
② 第2回下保谷図書館移転説明会について。7月24日に行われる

「音訳者養成講座(初級)」「受講者募集

西東京市図書館では、ハンディキャップサービスの一環として、文字をそのままでは読むことのできない、図書館利用が困難な方を対象として、「広報テープ」(声の広報等)の提供や「録音図書」の作成、対面朗読などのサービスを行っています。

今回の募集は、音訳の技術を学び、受講後は、長期にわたり「広報テープ」の製作に携わってくださる音訳者を養成するものです。

この音訳者養成講座は、いわゆるカルチャーセンターの朗読とは異なり、主に視覚障害の方へのわかりやすい音訳を目的としての音訳奉仕者を養成するものです。

「初級講座」終了後は、「中級講座」を受講していただき、テープ作成に携わっていただく予定です。

希望者は、必ず事前説明会に出席してください。説明会終了後、申し込

みを行い、受講者を選考いたします。希望者多数の場合には、アンケートや課題資料の朗読などで受講者を決定させていただきます。

〔養成講座・全12回〕

日時 平成16年11月30日(火)
平成17年3月1日(火)

毎週火曜日午後2時～4時

場所 谷戸図書館 読書会室

受講条件 全回出席可能な方で、市内在住者

〔選考のための事前説明会〕

日時 11月9日(火)
午後2時～4時

場所 谷戸公民館 2階視聴覚室
(谷戸図書館隣)

〔事前説明会の参加申込〕

期日 10月15日(金)午前10時～
11月7日(日)午後6時

申込先 谷戸図書館へ
(電話21-4545)

説明会の質問への的確な説明が必要である。

③ 保谷駅前図書館施設配置図について。図面をもとに説明。

西東京市の誇れる図書館のできることを願って閉会。

出席者11名、傍聴者1名。
次回は10月28日(木)。

(報告者 日比野綾子)